

東京大学地震研究所共同利用研究集会

「海溝海側で生じる過程総合研究：

沈み込み帯インプットの実態解明に向けて」

日時：2018年3月26日（月） 13:00～18:00

3月27日（火） 9:30～17:00

場所：東京大学地震研究所 1号館2階セミナー室

3月26日（月）

13:00 はじめに

13:05 日本海溝外縁隆起帯における海底掘削孔を用いた地震地殻変動観測計画
篠原雅尚（東京大学）

13:25 プチスポットの沈み込み帯へのインパクト：SCORE/APLによる検証
山口飛鳥（東京大学）

13:55 プチスポット火山の化学組成、揮発成分量、噴出物
平野直人（東北大学）

14:25 改訂版プチスポット噴火モデルが示唆するプレートの改変
町田嗣樹（千葉工業大学）

14:55 プチスポット周辺の海底地形、浅層構造
富士原敏也（JAMSTEC）

休憩

15:55 プチスポット火山による流体循環
川田佳史（東北大学）

16:25 プチスポット火山中の捕獲岩からの古い太平洋プレート地殻～上部マントル岩石構造
阿部なつ江（JAMSTEC）

16:55 大規模地震構造探査で見るプレート折れ曲り断層とプチスポット海域の特徴
藤江剛（JAMSTEC）

17:25 日本海溝軸近傍における反射法探査で見るインプット構造不均質
中村恭之（JAMSTEC）

懇談会（18:00～）

3月27日(火)

- 09:30 H-ODINの現状と見通し
森下知晃(金沢大学)
- 09:50 日本海溝アウターライズ外縁海域の海洋プレート構造
東龍介(東北大学)
- 10:20 北西太平洋における沈み込む前の海洋性地殻の構造・異方性変化
利根川貴志(JAMSTEC)

休憩

- 11:05 プチスポットと上部マントル電気伝導度
馬場聖至(東京大学)
- 11:35 日本海溝アウターライズ領域における太平洋プレートの比抵抗構造
後藤忠徳(京都大学)
- 12:05 蛇紋岩の弾性波速度に基づく海洋マントルの蛇紋岩化の評価
片山郁夫(広島大学)

昼食

- 13:35 同位体地球化学を用いた断層流体の起源と年代の決定
西尾嘉朗(高知大学)
- 14:05 室戸沖表層掘削提案の紹介
土岐知弘(琉球大学)
- 14:35 S-netのシステムとS-netで捉えた海溝軸周辺の地震活動(序報)
植平賢司(防災科学技術研究所)

休憩

- 15:15 海溝軸近傍の海底地殻変動観測:東北沖地震余効すべり検出の試み
山本龍典(東北大学)
- 15:45 日本海溝沿い地震性イベント堆積物研究の現状と課題
宇佐見和子(東京大学)
- 16:15 北西太平洋深海盆の白亜紀堆積物の検討
黒田潤一郎(東京大学)